**北アルプスを登る**

中部山岳国立公園では、アルプスの雄大にそびえ立つ山岳の景観、雪の積もった山の斜面、清らかな渓流、四季折々の多様な動植物が登山者を迎えてくれます。中部山岳国立公園にはよく整備されたトレイルと山小屋があり、難易度の高い登山ルートに挑戦できます。ここには、日本にある高さ3,000メートル以上の21山のうちの10山があります。そのうち最も高いのは、日本で三番目に高い山、3,190メートルの穂高岳です。最も目立つのは、見た目がマッターホルンに似ているといわれる3,180メートルの槍ヶ岳です。2,763メートルの燕岳（つばくろだけ）は、登山初心者に最も人気があります。北アルプスの山々は、充分な登山経験があり、登山の時期と天候が適していれば、ほとんどが登頂可能です。

以下に中部山岳国立公園のハイキングガイドです。出発前には必ず最新のトレイルと天候を確認し、できるだけ多くの情報を収集してください。地域の観光協会とビジターセンターは信頼できる情報源です。登山ガイド（一部は多言語を話せます）から地元の習慣、ルートの情報、安全のためのヒント、自然環境の知識などを学ぶことで、登山経験がより楽しいものになります。